



TOSTEM株式会社

マルチスクエア パーゴラ棧 取付け説明書

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害、軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品の破壊および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

■取付け上の注意

●設置条件

- ・本製品は地上階に取付ける設計になっております。2階以上の高所には取付けないでください。強風にあおられるおそれがあります。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。

●取付け上について

- ・取付けは専門業者が行ってください。
- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・当社指定の付属品以外は取付けないでください。

●部材の固定

- ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中緩まないように締付けてください。
- ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。

●基礎について

- ・基礎は指定寸法以上にしてください。
- ・コンクリート(又はモルタル)に急結材は使用しないでください。
- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・柱には水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日~1週間以上)とり、その間重いものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので下記事項をお守りください。

●シーリングについて

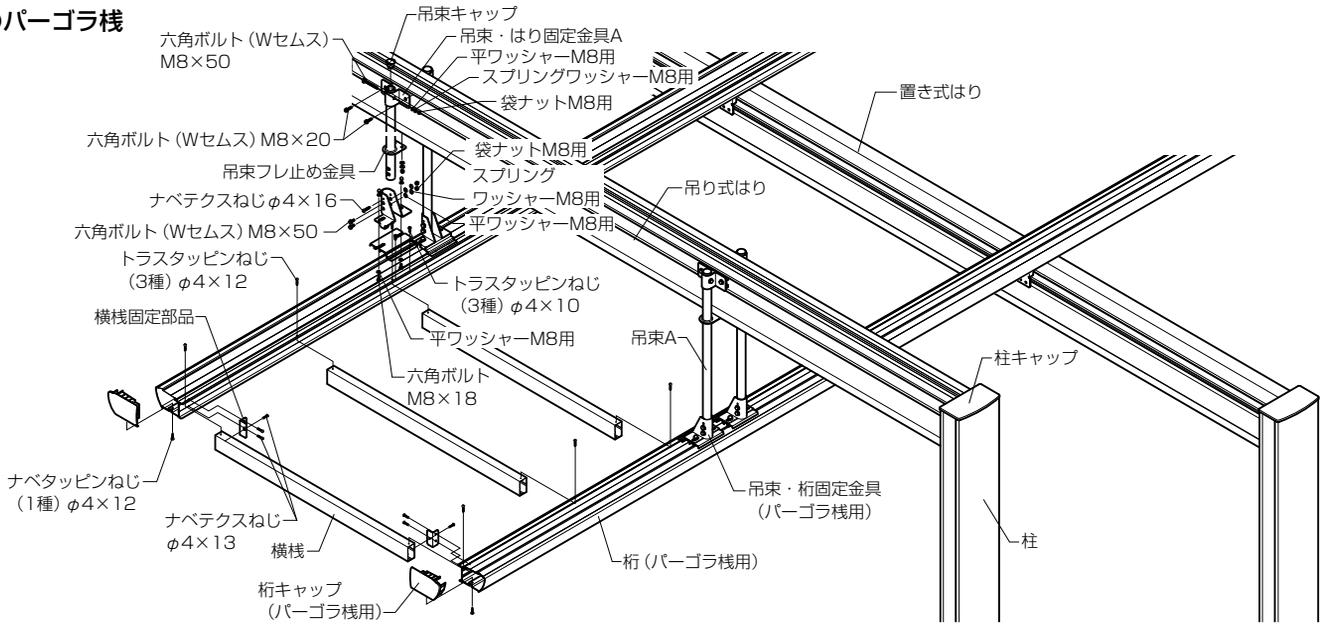
- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。

■取付け上のお願い

●水平・垂直は水準器などで正確に出してください。

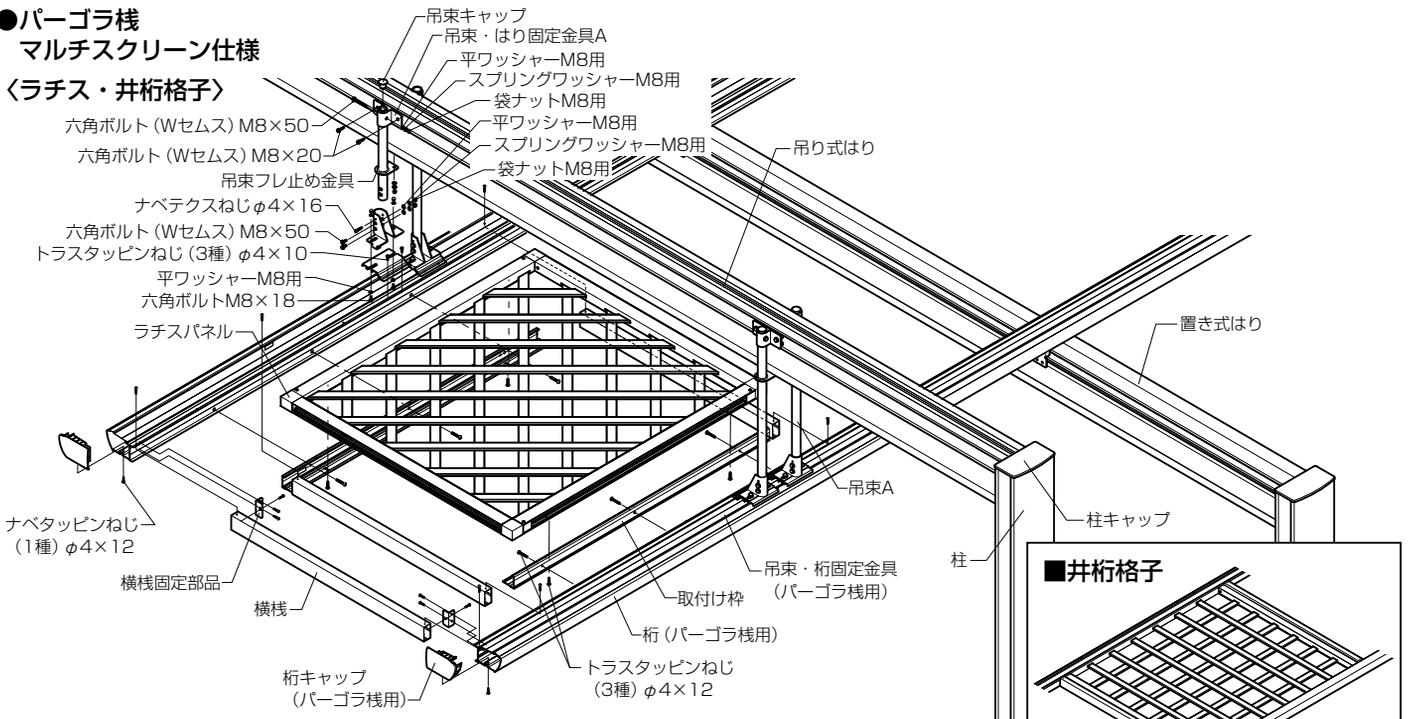
■構造説明図

●パーゴラ棧

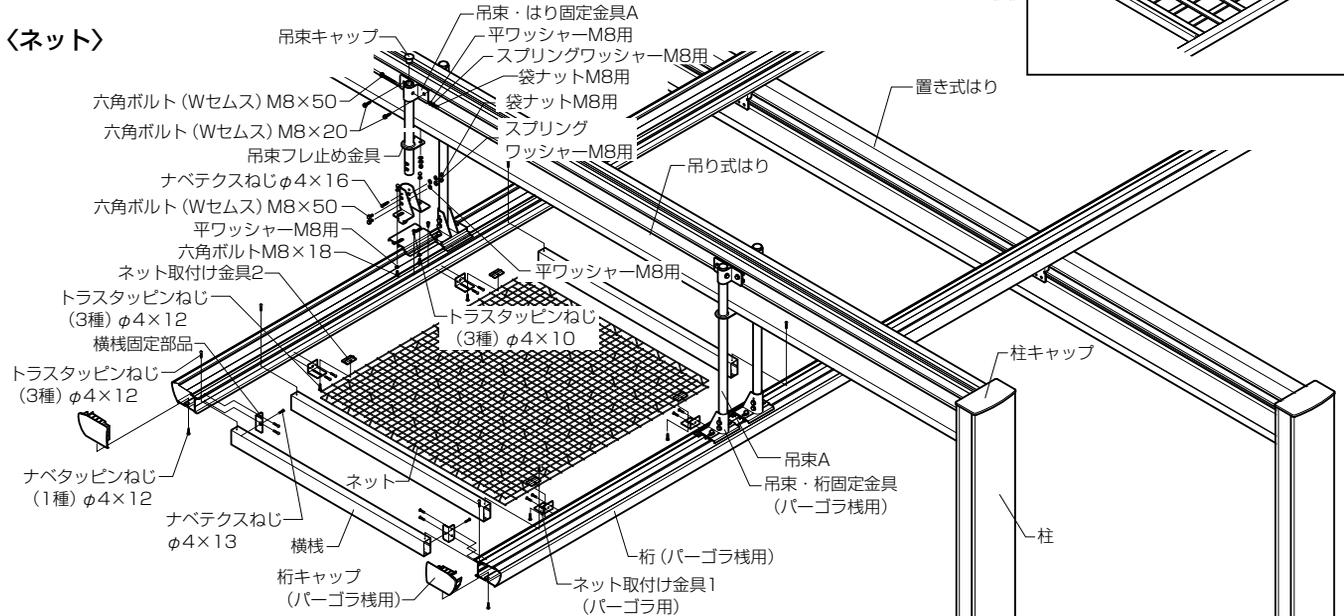


●パーゴラ棧
 マルチスクリーン仕様

〈ラチス・井桁格子〉

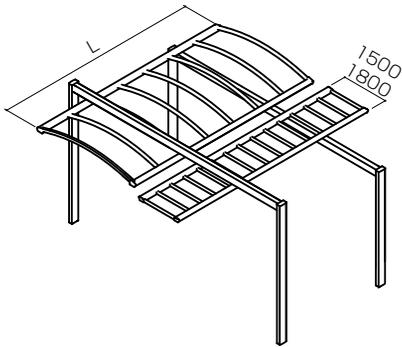


〈ネット〉

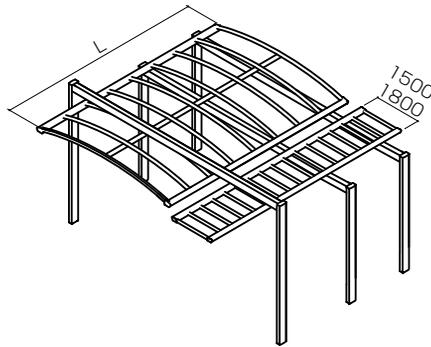


■基本寸法

●50タイプ



●57タイプ



●レギュラー (24、27、30屋根)

呼称		L(カーポート)	L(パーゴラ)
標準	50	5010	5010
	57	5716	5716
延長	50+14	6422	6422
	57+14	7128	7128

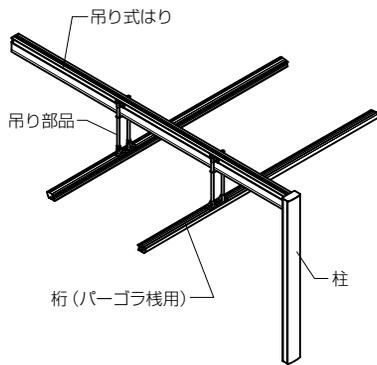
●ワイド (54、60屋根)

呼称		L(カーポート)	L(パーゴラ)
標準	50	5022	5010
	57	5728	5716
延長	50+14	6434	6422
	57+14	7140	7128
連棟	50+50	9964	9952
	57+57	11376	11364

■取付け順序

■パーゴラ棧

1 桁 (パーゴラ棧) の取付け (吊り側)



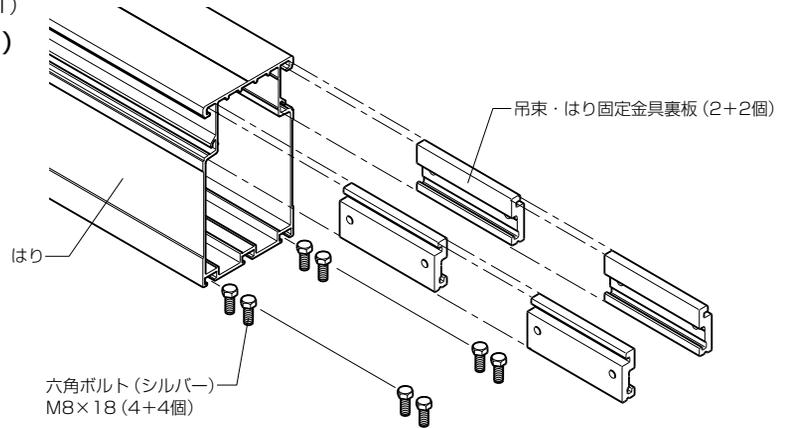
■取付け詳細

■パーゴラ棧

1 桁 (パーゴラ棧) の取付け (吊り側)

①はり側面の溝に吊束・はり固定金具裏板、下面両端のボルトホールに六角ボルトM8×18を挿入してください。(図1)

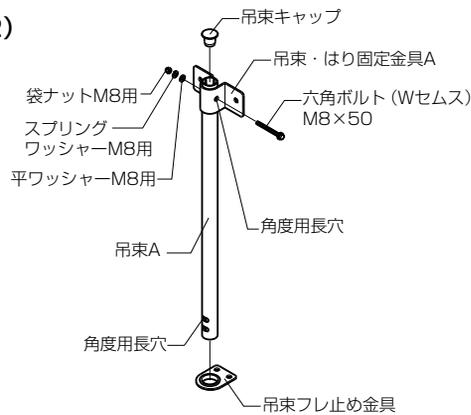
(図1)



②マルチスクエア組立て・施工説明書にしたがい、フレームを組立てます。

③図にしたがい吊り部品を組立てます。(図2)

(図2)



※部品はシャイングレー、ねじはシルバーを使用してください。

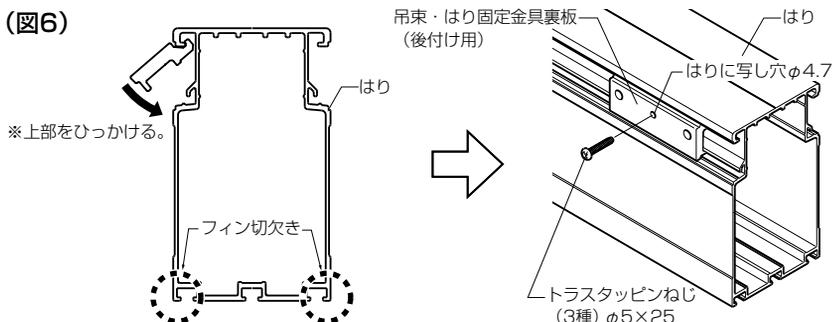
※吊束、はり固定金具Aは上下の刻印に合わせて取付けてください。

■桁の取付け (吊り側・後付けのとき)

■桁の取付け (吊り側・後付けのとき)

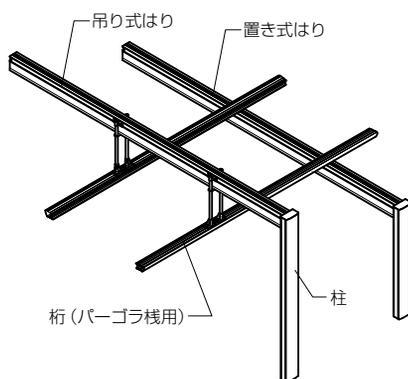
- 吊束・はり固定金具裏板 (後付け用) をねじで固定します。(図6)
- ※他の手順は通常と同様に行ってください。
- ※はり下面両端のボルトホールに六角ボルトM8×18を挿入するときは、フィン切欠きをしてください。
- ※固定位置は「基本寸法」を参照してください。

(図6)

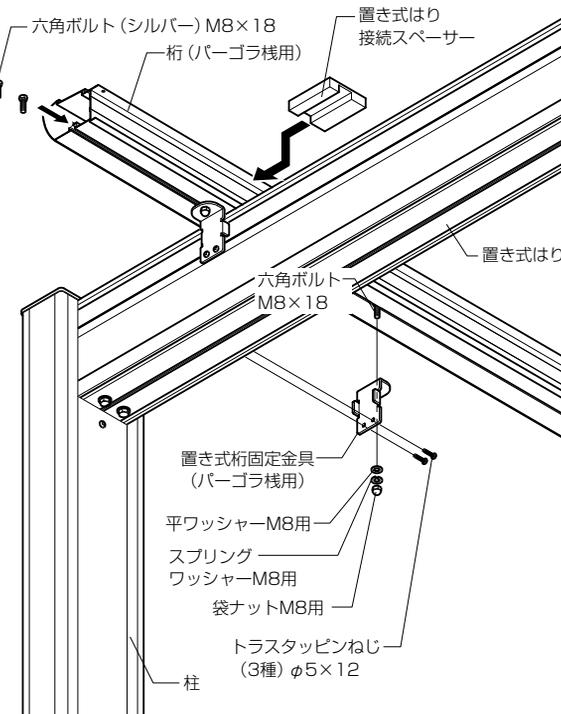
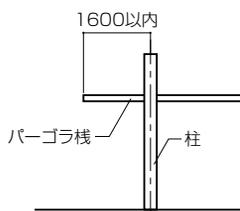


2 桁 (パーゴラ棧用) の取付け (置き側)

2 桁 (パーゴラ棧用) の取付け (置き側)

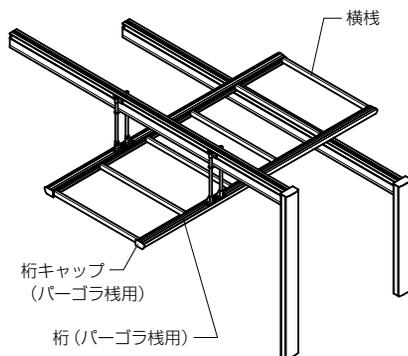


- ①桁 (パーゴラ棧用) のボルトホールにボルトを挿入してください。
50タイプ: 2本 57タイプ: 4本
- ②置き式桁固定金具 (パーゴラ棧用) を桁 (パーゴラ棧用) に仮止めしてください。
- ③桁 (パーゴラ棧用) と置き式はりの間に置き式はり接続スパーサーをはさんでください。
- ④パーゴラ棧を組立て対角を出した後に、置き式桁固定金具 (パーゴラ棧用) を、置き式はりに固定してください。
※桁 (パーゴラ棧用) への取付けねじは置き式桁固定金具 (パーゴラ棧用) に合わせて、置き式はりに下穴φ4.5をあけて取付けてください。
- ⑤桁のボルトを本締めしてねじ固定してください。
※桁の持出し寸法は1600以内にしてください。

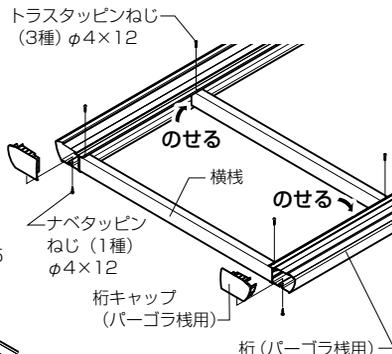
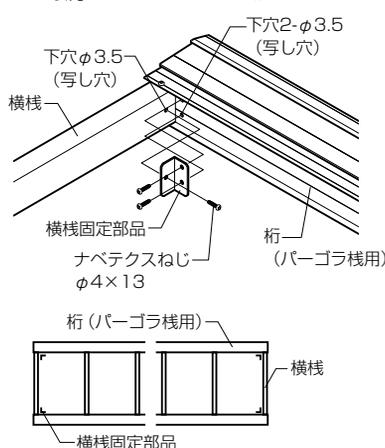


3 パーゴラ棧の組立て

3 パーゴラ棧の組立て

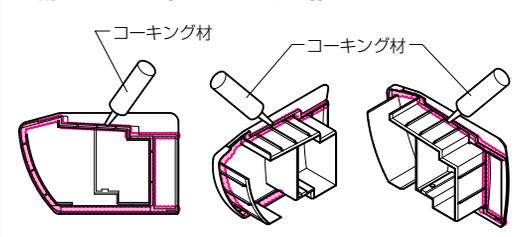


- ①横棧を桁 (パーゴラ棧用) にのせ、ねじ止めしてください。
- ②桁 (パーゴラ棧用) に下穴φ3.5 (写し穴) をあけ、横棧固定部品を取付けます。(両端部のみ。)
- ③桁キャップ (パーゴラ棧用) にシーリングした後、桁 (パーゴラ棧用) に取付け、ねじ止めしてください。



▲ 注意
● 指定の個所に必ずシーリングしてください。

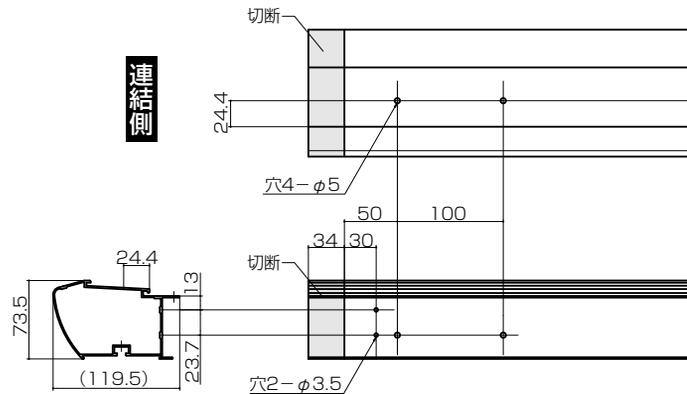
■桁キャップ (パーゴラ棧用)



■連棟タイプの場合

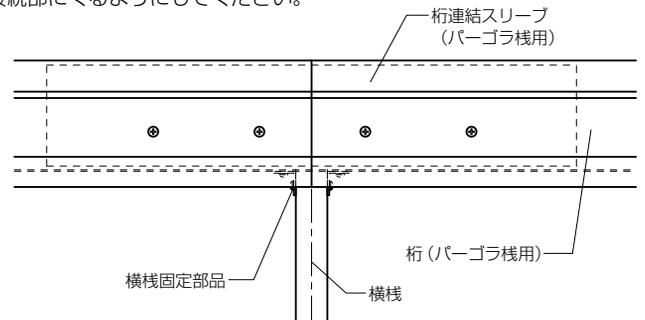
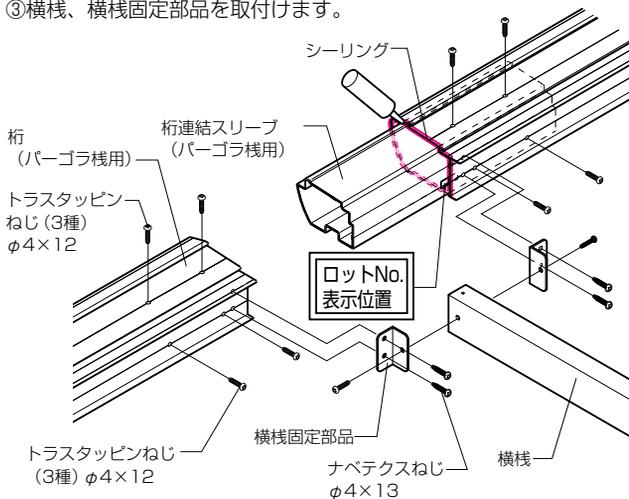
1 桁（パーゴラ棧用）の加工

① 桁（パーゴラ棧用）の連結する側の端部を図のように34mm切断し、2-φ3.5穴、穴4-φ5をあけてください。



② 桁連結スリーブ（パーゴラ棧用）を桁（パーゴラ棧用）に挿入し、桁連結スリーブ（パーゴラ棧用）に写し穴φ3.5をあけ、ねじ締めしてください。
※桁連結スリーブ（パーゴラ棧用）はロットNo. の中心を桁（パーゴラ棧用）の接続部にくるようにしてください。

③ 横棧、横棧固定部品を取付けます。



▲ 注意

● 指定の個所に必ずシーリングしてください。

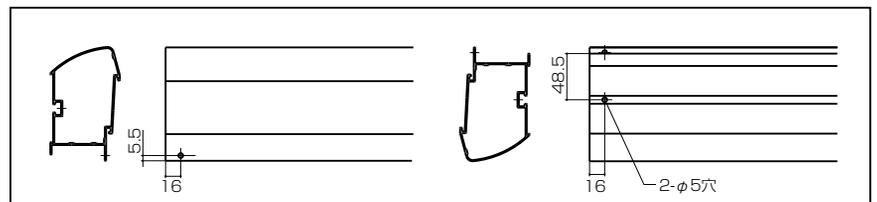
■パーゴラ棧マルチスクリーン仕様

1 桁（パーゴラ棧用）の取付け

● 「■パーゴラ棧」の「1、2 桁（パーゴラ棧用）の取付けP.3~P.5」を参照してください。

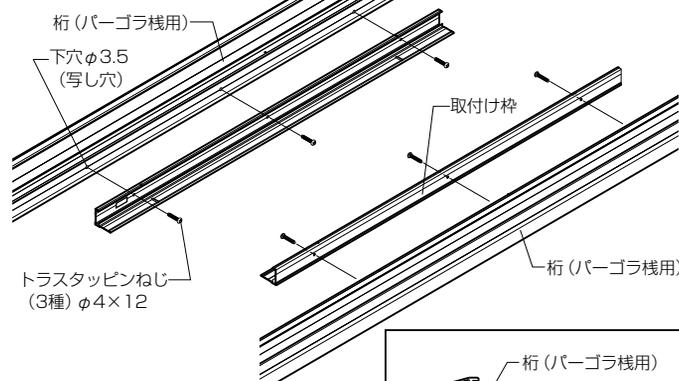
2 横棧・桁キャップの取付け

① 桁（パーゴラ棧用）にφ5の穴加工をしてください。
② 桁（パーゴラ棧用）の両端に横棧を取付けます。
③ 桁キャップ（パーゴラ棧用）を取付けます。
※②、③については「■パーゴラ棧」の「3 パーゴラ棧の組立てP.5」を参照してください。



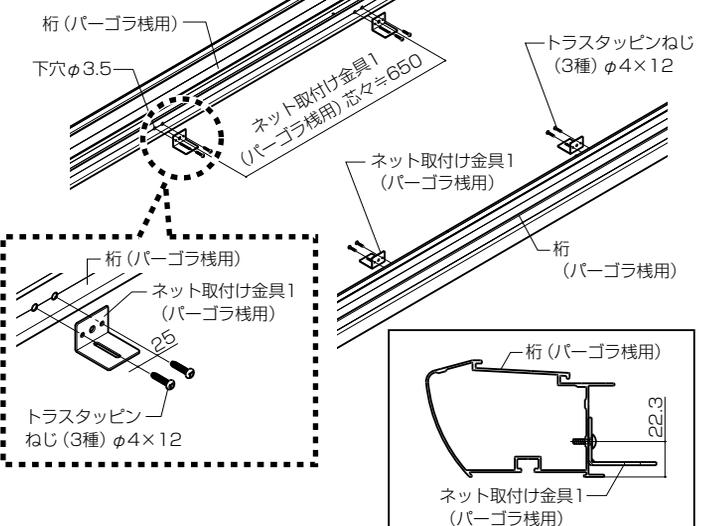
3 取付け枠・取付け金具の取付け 〈ラチス・井桁格子の場合〉

● 取付け枠を桁（パーゴラ棧用）にのせ、下穴φ3.5（写し穴）をあけ、取付けてください。



〈ネットの場合〉

● 桁（パーゴラ棧用）にネット取付け金具1（パーゴラ棧用）を取付けてください。



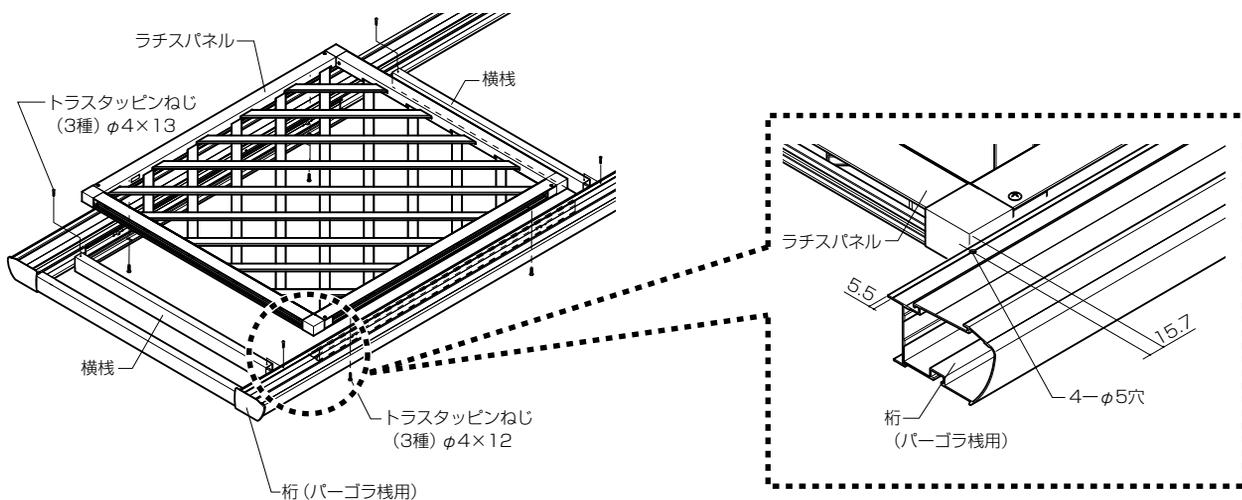
4 パネルの取付け

〈ラチス・井桁格子の場合〉

① パネルを取付け枠の上に仮置きし、取付け枠とパネルをねじで固定してください。

※左右のチリ寸法、水平・垂直を確認してください。

② 桁（パーゴラ棧用）にφ5の穴をあけ、パネルの両端に横棧を取付けます。横棧は、桁（パーゴラ棧用）にのせねじ止めしてください。



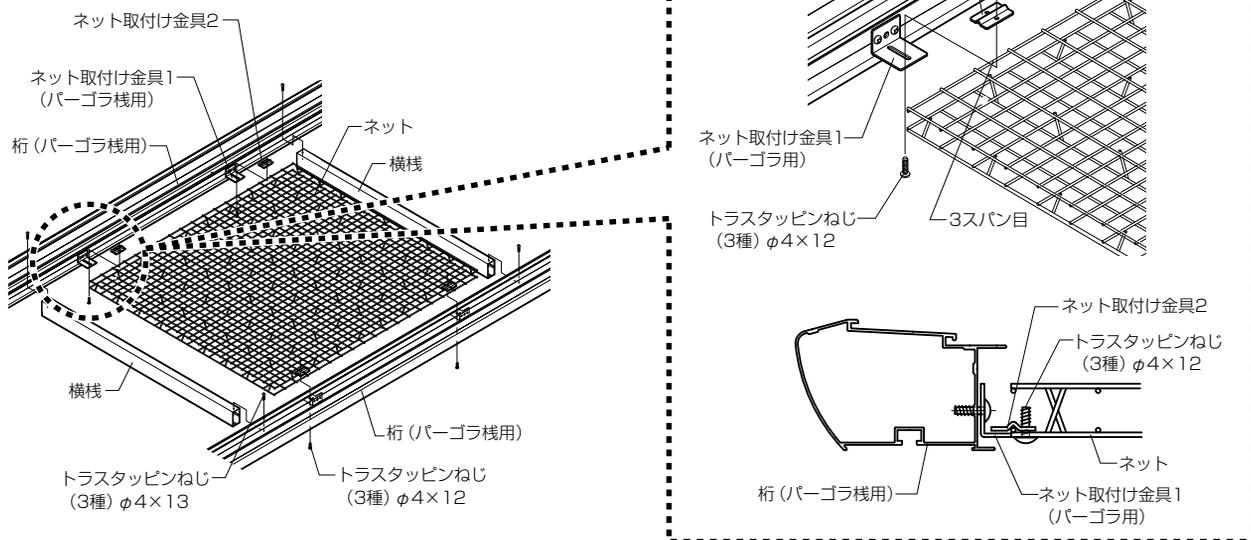
〈ネットの場合〉

① パネルをネット取付け金具1（パーゴラ棧用）の上に仮置きし、ネット取付け金具2でネットをはさみ込み、仮固定したあと残り3カ所のネット取付け金具2を取付けてください。

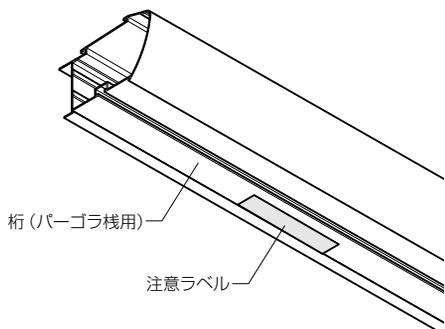
※取付け金具がネットの端部から左右それぞれ3スパン（3マス）目にくるように取付けてください。

※左右のチリ寸法、水平・垂直を確認してください。

② 桁（パーゴラ棧用）にφ5の穴を開け、パネルの両端に横棧を取付けます。横棧は、桁（パーゴラ棧用）にのせねじ止めしてください。



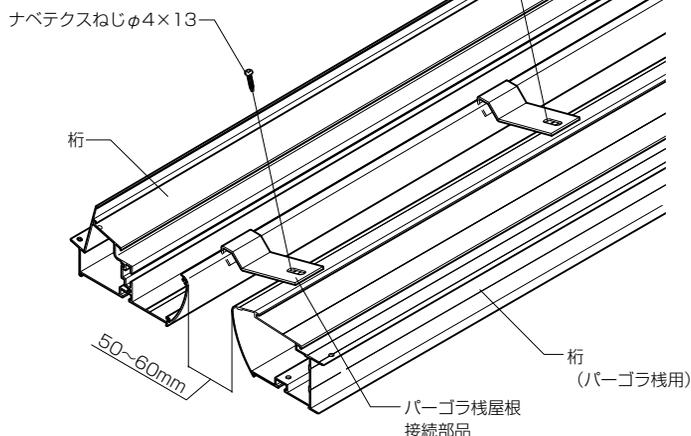
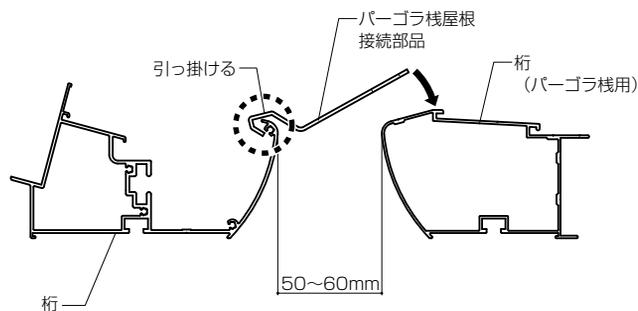
③ 注意ラベルを桁（パーゴラ棧用）下に張付けてください。



■パーゴラ棧とカーポートの屋根を接続部品で固定する場合 (オプション)

●桁にパーゴラ棧屋根接続部品を図のように引っ掛け、桁 (パーゴラ棧用) にねじ止めします。

※桁と桁 (パーゴラ棧用) のすき間が50~60mmのとき、取付け可能です。



■パーゴラ棧・パーゴラ棧マルチスクリーン仕様に間柱を固定する場合

1 間柱の取付け

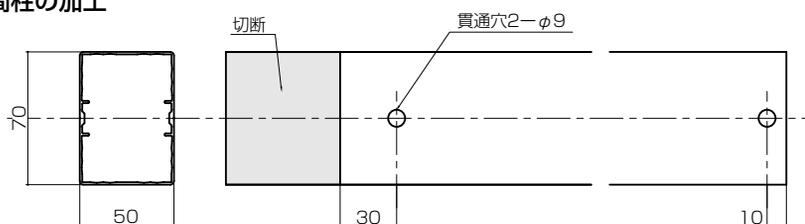
①間柱を下の公式を参考に切断し、貫通穴φ9をあけてください。

●間柱の切断寸法公式

$$L = H + 300 \text{ (埋込み寸法)} - 5$$

※HはGL~桁 (パーゴラ棧用) 寸法。

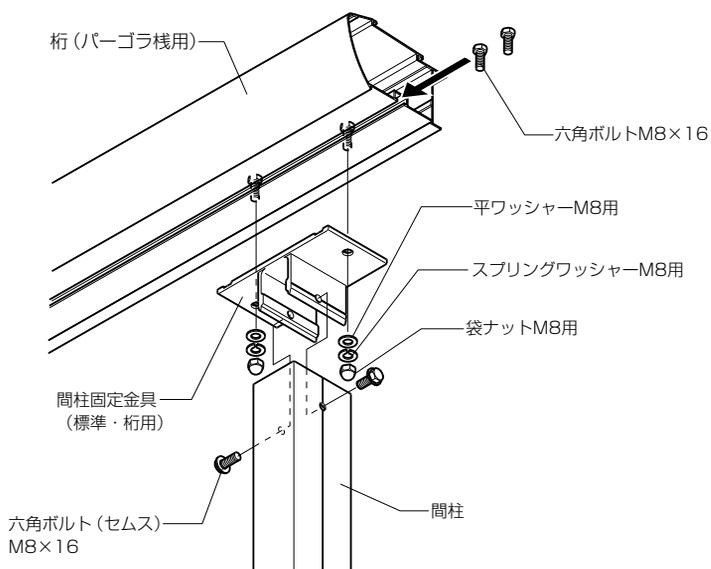
●間柱の加工



②間柱固定金具 (標準・桁用) 又は、間柱固定金具 (木目調・桁用) を間柱に差込み、固定してください。

③桁 (パーゴラ棧用) の溝に六角ボルトM8×16を挿入し、間柱を取付け間柱が倒れないように固定してください。

※桁 (パーゴラ棧用) にキャップが付いている場合は、桁のボルト部を切欠きボルトを挿入してください。



2 間柱 (基礎)

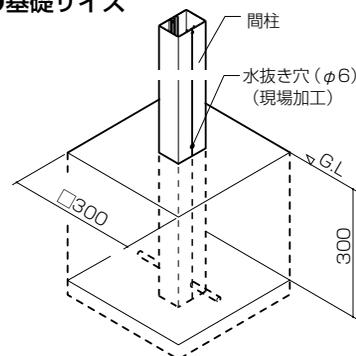
●基礎を施工してください。

※コンクリート施工は部材組立て終了後に行い、コンクリートが硬化するまで仮固定してください。

※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

※間柱と基礎の付け根に水抜き穴 (φ6) をあけてください。

●基礎サイズ

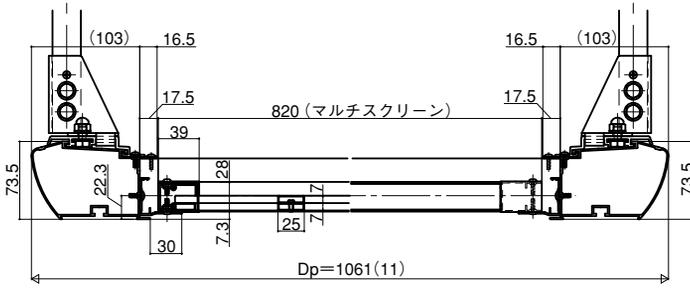


▲ 注意

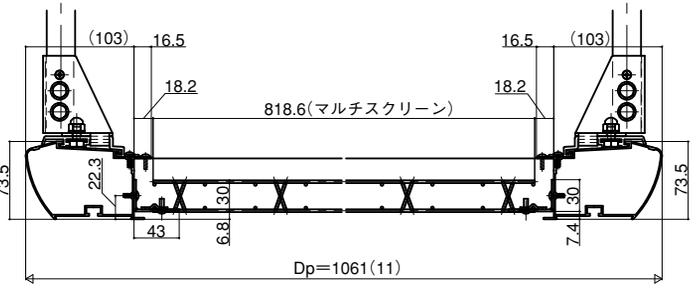
- 地下埋設物 (給水管など) に影響をおよぼさないようにしてください。
- コンクリート (又はモルタル) に急結材は使用しないでください。
- 海砂はアルミを腐食させるおそれがありますので水洗いした物をご使用ください。

■納まり図 (パーゴラ棧マルチスクリーン仕様)

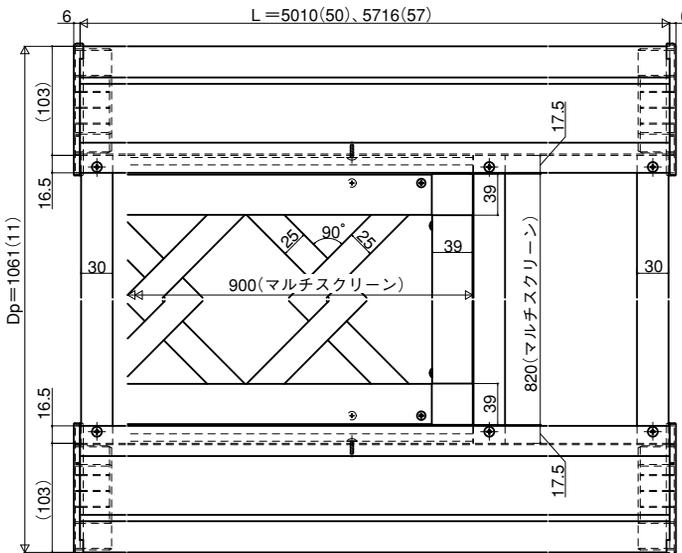
●ラチスパネル
・縦断面図



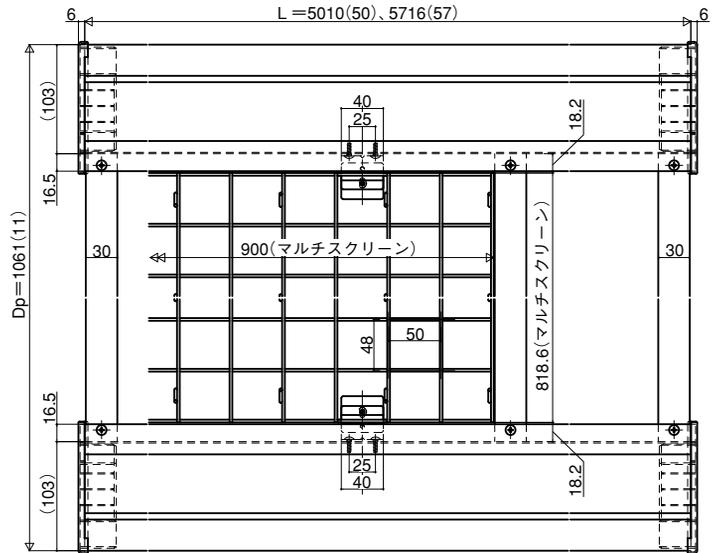
●ネット
・縦断面図



●ラチスパネル
・平面図

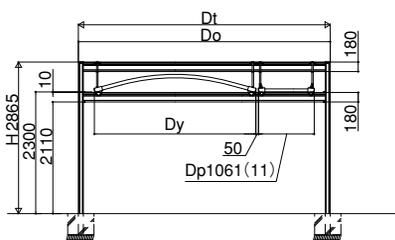


●ネット
・平面図

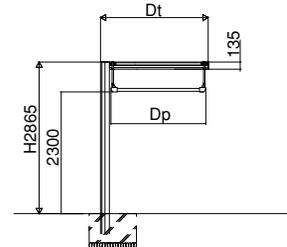


・図

レギュラー両支持タイプ



レギュラー片支持タイプ



ワイドタイプ

